

DUET デュエット

2021.4
VOL.30

GUIDE DOG
MAGAZINE

特集

30号記念

～全国盲導犬施設連合会を紹介します～

寄附金控除の対象になります

DUETサポーター

継続的にご支援を
いただく寄附制度です



盲導犬の育成普及事業を
継続的にご支援いただく
寄附サポーター制度を設立しました。
ご支援方法：
郵便・銀行、クレジットカードより
お選び頂けます。

月1 サポーター	クレジットカード限定 500円 / 1,000円
サポーター (年1回)	3,000円 / 5,000円 / 10,000円
法人 サポーター (年1回)	50,000円



募金箱設置店も
募集中

クレジットカードでのご寄附は
こちらから



まずは、お気軽にお電話ください。/
☎03-5367-9770

DUET

2021年4月発行 編集人/篠田 林歌 認定NPO法人 全国盲導犬施設連合会 発行
〒162-0065 東京都新宿区住吉町5-1 吉村ビル2階
TEL.03-5367-9770 FAX.03-5367-9771 www.gd-rengokai.jp 年1回4月発行

大切なことは「知っていただく」こと

～盲導犬の啓発活動～



2020年1月12日撮影



2019年3月26日撮影



身近な存在に感じてほしい

日本国内では、まだまだ頭数の少ない盲導犬。
 (2020年3月31日現在で909頭)

出会う機会の少ない盲導犬について、多くの皆様へ知っていただくために、全国各地で盲導犬の仕事・訓練方法を紹介するイベントを実施しています。

イベントでは、盲導犬の仕事をデモンストレーションで披露、さらにはお客様がアイマスクを付けて盲導犬体験歩行を行うなど、盲導犬を身近に感じていただくことができます。

あわせて本誌「DUET」の作成配布等を通じ、一人でも多くの方に、盲導犬や視覚障害者について知っていただく広報活動にも力を入れています。



DUET

30th anniversary



特集

30号記念

～全国盲導犬施設連合会を紹介します～

DUETは皆様に支えていただき、30号を迎えることができました。
 30号という節目の記念号では、私たち全国盲導犬施設連合会がどのような活動をしている団体なのか、改めてご紹介してまいります。
 盲導犬の普及を通じた視覚障害者の方の自立と社会参加支援に向けて、日々さまざまな活動を行っています。皆様からの温かいご支援をよろしくお願いいたします。



1頭でも多く 盲導犬を必要な方へ届けたい

～盲導犬育成費用への助成～



多くの質の高い盲導犬を育てるために

当連合会に加盟する盲導犬協会（本誌P13～P14参照）では、盲導犬をユーザー（※）に無償で貸し出しています。

一方で、1頭の盲導犬を育てるためには、犬舎の管理、犬のフード代や医療費、訓練に出かけるための交



そこで当連合会では、1頭でも多くの盲導犬を視覚障害者の方へお届けするために、加盟している盲導犬協会に盲導犬育成に必要な費用の一部助成・補助（2頭あたり200万円）を皆様からお寄せいただく募金・寄附を活用し、実施しています。



2020年度は18頭分の盲導犬を助成・補助しました。

皆様からの温かいお気持ちがあるの盲導犬を育てるパワーへ繋がります。どうぞこれからもご支援ご協力をお願いいたします。

（※）ユーザー…盲導犬使用者のこと。

視覚障害者の安全な歩行に向けて

～盲導犬訓練士・歩行指導員の資格認定～



全国どここの施設からも同じレベルの盲導犬を

当連合会では2007年より、盲導犬候補犬を訓練する「盲導犬訓練士」、そして盲導犬との歩き方や日々の世話の方法などを視覚障害者へ指導する「盲導犬歩行指導員」の資格認定を行っています。

訓練士と歩行指導員の資格を各団体がそれぞれ個別に認定してしまつと、育てた盲導犬の能力にばらつきができ、そのことが盲導犬を利用する視覚障害者にとって負担となつてしまいます。



ユーザー（※）役の審査員に歩行指導している実技審査中の様子

そこで、全国どここの育成団体でも同じレベルの盲導犬を輩出できるように、訓練士・歩行指導員の資格基準の統一化をはかり、知識と技能について学科と実技試験により、職務にふさわしい能力を備えているか、十分に審査した上で訓練士と歩行指導員の資格を認定しています。

2020年度は4名の訓練士の資格を認定しました。



訓練士達が互いの知識を学びあう「ジャパンセミナー」

私たちの社会的役割は、盲導犬の普及を通じて視覚障害者へ安全で快適な歩行を提供すること。そのため、盲導犬の育成を担う訓練士と歩行指導員が更なる高みを目指すことを目的に活動しています。

全ては視覚障害者の安全な歩行のために。これからもその使命を果たすことを約束します。

盲導犬ユーザーからのメッセージ

盲導犬は自信と希望を与えてくれる存在です



中嶋 琢さん&盲導犬ジュエル
(沖縄県)

白杖での外出の際は、いつも事故にあう危険性があり無意識にストレスを感じていました。

盲導犬ユーザーにお会いした時に、盲導犬の素晴らしい働きを実感し、白杖よりもストレスなく行動できるのは盲導犬だと思い盲導犬ユーザーになりました。

ジュエルと行動するようになり事故にあうリスクが低減し、外出するのが楽しくなりました。



🐾 時間に縛られることなく行動できる

冬場は仕事が終わると外は薄暗くなり、夜盲の私には白杖を突いて帰宅することは困難で家族の迎えに頼っていました。

しかし、ジュエルが来てからは外が真っ暗になっても自分で歩いて帰ることができるようになり、時間に縛られることなく行動できるようになりました。

これまでの生活では、空が暗い時間に一人で行動することは至難の業でしたので、まさに奇跡的なことです。

🐾 家族の一員として・・・

盲導犬との生活では、自分のことだけでなく盲導犬のことも考えて生活しなければいけません。ジュエルの生活リズムを崩さないよう、休みの日でも規則正しい生活を心がけ、散歩、グルーミング、排泄、食事、体調管理など家族の一員として生活を調整しています。

🐾 かけがえのないパートナー

盲導犬は、ユーザーにとってかけがえのないパートナーとして、行動に自由を与えてくれるだけでなく、生活に自信と希望を与えてくれます。

そんな素晴らしいパートナーの育成と普及にご理解、ご支援をいただき、皆様には本当に感謝しております。

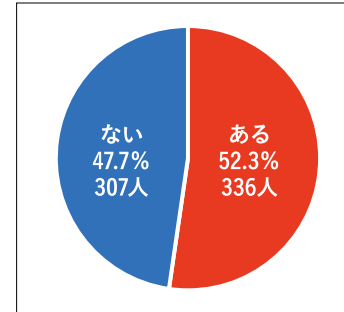
盲導犬はペットではなく補助犬であり、メガネや白杖と同じように目の見えない人、見えにくい人を補助する役割があることを皆様にご理解いただき、温かく迎え入れていただけると嬉しいです。



盲導犬同伴での自由な社会参加の実現

～盲導犬受け入れ全国調査の実施～

2019年1月から12月の一年間で、盲導犬の受け入れ拒否を受けたことがありますか？



調査の結果、回答のあったユーザーのうち約半数の52%が盲導犬同伴で受け入れ拒否に遭ったことが判明しました。(調査対象期間：2019年1月か

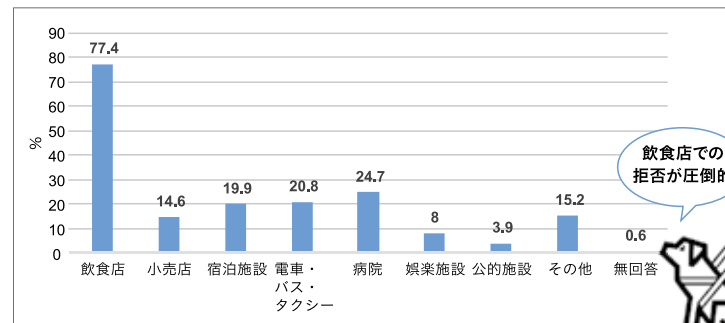
当連合会では2020年3月、加盟盲導犬協会のユーザーを対象に、過去一年間で飲食店や病院、交通機関などにおいて、盲導犬同伴で受け入れを拒否されたことがあったか、拒否された場所はどこか、などについて全国規模では初の取り組みとなるアンケート調査(※)を行いました。

自然に受け入れられる環境づくり



(※)調査結果は、当連合会ホームページで公開中。
「盲導犬受け入れ全国調査」

拒否に遭った場所はどこですか？(複数回答可)



飲食店での拒否が圧倒的



ら12月の一年間に限定して聞き取り) また、拒否に遭う場所としては飲食店が圧倒的で、次いで病院や電車・バス・タクシーなどの交通機関といった日常生活に密着した場



ご協力方法

全国の盲導犬へ温かい応援をお願いします

● 当連合会へ寄附をする

本誌挟み込みの郵便払込取扱票をご利用ください

● DUETサポーターになる

継続的にご支援いただく制度です 詳しくは本誌裏表紙をご覧ください

● 募金箱設置にご協力いただく

お店等で設置にご協力いただきます

詳しくは☎03-5367-9770までお電話ください!

「盲導犬とともに街中を安全に、自由に歩きたい」という視覚障害者の願いを叶えるために、あなたの力をお貸しください。

当連合会では、今後も一頭でも多くの盲導犬を希望者に届ける活動とともに、社会で活躍している盲導犬とユーザーを日頃からサポートする活動も続けてまいります。

所で多発していました。本調査では、まだまだ盲導犬の受け入れについて、社会の理解・環境が十分とは言えない状況が浮き彫りになっています。



皆様に支えられ

盲導犬はこんな一生を送ります



1 誕生

盲導犬に適した血統を持つ繁殖犬から生まれます。

2 生後2か月頃

パピーウォーカー（子犬を飼育するボランティア）の家庭で、愛情をこめて育ててもらいます。

3 訓練スタート

1歳になると、盲導犬協会に戻ってきて、約6～12ヶ月間、盲導犬になるための訓練を受け、その間に盲導犬としての適性が評価されます。

4 共同訓練

盲導犬としての適性が認められ、訓練を修了した犬は、視覚障害者との共同訓練に入ります。視覚障害者は、盲導犬との歩き方や世話の仕方を学びます。さらにユーザーとなる視覚障害者の生活エリアで歩行指導も受けます。

5 共に歩く

ユーザーと盲導犬は互いに協力し、パートナーとしての絆を深めていきますが、ユニットとなった後も、必要に応じて盲導犬協会からフォローアップが行われます。

6 ハーネスを外す日

盲導犬は10歳前後を目安に引退します。引退した盲導犬はボランティアの家で家族の一員として楽しく暮らしたり、育った協会で十分なケアを受けながら、最期まで皆に愛されて過ごします。

盲導犬と歩くユーザーに出会ったら

皆様への大切なお願い

盲導犬は工作中、**白または黄色のハーネス**をつけています。



ユーザーの方へ声をかけてください。

盲導犬を連れていても道に迷ったり、周囲の状況が分からずユーザー自身が不安になる場合があります。

ユーザーが困っている様子を見かけた際は、盲導犬ではなく、ユーザーの方に「何かお手伝いしましょうか」と声掛けをお願いします。

ハーネスをつけた盲導犬は「工作中」です。

盲導犬はハーネスをつけている時は仕事に集中しています。さわったり、声をかけたりしないようにお願いします。また、さわらなくても犬の目をじっと見つめるのもやめましょう。気が散ってユーザーを安全に誘導できなくなってしまいます。

盲導犬におやつなどの食べ物をあげないでください。

盲導犬は、健康管理のため、そしてトイレのタイミングをコントロールするために食事の時間・量も決まっており、また、犬の体質に合ったドッグフードを、ユーザーが与えています。「かわいい」と思っても、食べ物や水を与えないでください。

無断で盲導犬やユーザーの写真、動画などを撮らないでください。

ユーザーは視覚に障害がある方ですので、突然シャッター音がすると何を撮られているのかわからず不安になります。またユーザーが写り込む場合は本人のプライバシー侵害の恐れもありますし、カメラのシャッター音やフラッシュにより、盲導犬が仕事に集中できなくなる可能性もあります。盲導犬の写真を撮りたい場合はユーザーに事前に声をかけ、了解をとってください。

都道府県別の盲導犬実働数 909頭^(※)

(※)全国盲導犬施設連合会に加盟していない育成団体の数字も含む

北海道…46	埼玉県…46	静岡県…36	鳥取県…6	佐賀県…5
青森県…7	千葉県…28	愛知県…38	島根県…13	長崎県…4
岩手県…9	東京都…101	岐阜県…7	岡山県…15	熊本県…4
宮城県…25	神奈川県…67	三重県…10	広島県…20	大分県…11
秋田県…11	新潟県…28	滋賀県…12	山口県…18	宮崎県…10
山形県…6	富山県…7	京都府…10	徳島県…2	鹿児島県…13
福島県…19	石川県…15	大阪府…61	香川県…7	沖縄県…9
茨城県…18	福井県…6	兵庫県…39	愛媛県…13	
栃木県…11	山梨県…18	奈良県…17	高知県…5	
群馬県…8	長野県…19	和歌山県…4	福岡県…25	

2020年3月31日現在

社会福祉法人 日本盲人社会福祉施設協議会 自立支援施設部会盲導犬委員会
「2019年度盲導犬訓練施設年次報告書」より

募金箱設置・寄附協力企業

敬称略・あいうえお順

- (株)イトーヨーカ堂
 - (株)銀座マギー
 - ジェームス
 - (株)たいらや
 - (株)ビバホーム
 - (株)フジ
 - (株)マスタ
 - メットライフ生命保険(株)
 - (株)ヨーク
- (株)エコス
 - (株)ゲオ
 - (株)セブン&アイ・フードシステムズ
 - (株)ダイエー
 - フェリシモ基金事務局
 - (株)ベルシステム
 - (株)明光ネットワークジャパン
 - ユニー(株)
 - (株)和真

以上の企業様のほか個人店舗設置の募金、企業や大勢の個人の皆様のご寄附・ご協力により、当連合会の活動は支えられ、運営されています。

皆様からお寄せいただく募金・寄附は、盲導犬無償貸与事業にかかる費用として役立てられる他、盲導犬を育てる訓練士の資格認定、全国的なイベントでの啓発活動など、盲導犬事業のための、共通に関わる費用として、活用させていただきます。

パトラッシュの募金箱。
全国各地で活躍中!



©NIPPON ANIMATION CO., LTD.

パトラッシュ基金

全国盲導犬施設連合会と日本アニメーションが発足した「パトラッシュ基金」では、募金箱の設置、チャリティーオークションの開催、各種イベントでの募金活動、インターネット募金の受付などの活動を行っております。詳しくは公式サイト、もしくは全国盲導犬施設連合会までお問い合わせください。

日本アニメーション株式会社
〒104-0061 東京都中央区銀座 7-11-14 uhb ビル
TEL 03-3574-6281 (平日 10:00~16:00)
公式サイト www.nippon-animation.co.jp/pattrash/



補助犬OKの気持ちはステッカーで表示を!

全国盲導犬施設連合会では、盲導犬や介助犬、聴導犬を受け入れることを示していただくための「補助犬同伴可ステッカー」を作成して、お店の入口等に貼っていただいています。

このステッカーを店頭貼っていただくことにより、一般のお客様に補助犬に対する理解を深めていただくとともに、補助犬ユーザーの方々に安心して各施設をご利用いただけることを趣旨としています。

「補助犬同伴可ステッカー」についてのお問い合わせは全国盲導犬施設連合会にお電話(03-5367-9770)、もしくは当連合会ホームページをご覧ください。



〈補助犬同伴可ステッカー〉

メットライフ生命は1995年以来、
盲導犬育成活動を支援しています。



MetLife
メットライフ生命

いい明日へ、ともに進んでゆく。

www.metlife.co.jp

2020
(令和2)
年度

全国盲導犬施設連合会 主な活動報告



認定NPO法人全国盲導犬施設連合会には、日本全国の盲導犬協会8団体(PI3～PI4参照)が加盟しています。皆様からお寄せいただいた募金・寄附は日本全国の盲導犬育成と普及の為に、大切に活用させていただきました。

盲導犬普及を進める広報誌を発行



- 「DUET29号」を発行(年1回)。「盲導犬の同伴・入店受け入れ」について特集。募金箱と一緒に常設する他、各種イベントで配布しました。
- 2020年度ポスターを作成。DUETと一緒に、募金箱設置協力先で掲示しています。
- 「盲導犬情報」を発行(年2回)。盲導犬ユーザー、点字図書館、行政などへ盲導犬に関する情報を提供する為の冊子です。点字版、CD版の他、墨字(活字)版も発行しています。

全国盲導犬施設連合会ウェブサイトでも閲覧可能

全国盲導犬連合会

検索

盲導犬育成費用への助成

無償で貸与している盲導犬の育成費用に対する自治体からの助成金には頭数・金額に限りがあるため、盲導犬協会が、視覚障害者の方へ盲導犬を貸与する場合、全国盲導犬施設連合会から一部補助として、1頭ごとに200万円の助成・補助を実施しています。(2020年度は18頭分を助成・補助)



盲導犬訓練士・歩行指導員の資格認定

ほぼ同じレベルの盲導犬を全国どこの盲導犬協会でも輩出できるように、犬の育成・訓練業務に携わる訓練士と歩行指導員の資格認定をしています。筆記試験・実技審査の結果、2020年度は4名の訓練士の資格を認定しました。

盲導犬育成ジャパンセミナーの実施

各盲導犬協会の訓練士等が、日々の現場での事例や研究成果を発表する「盲導犬育成ジャパンセミナー」。6回目となる今年度は新型コロナウイルス感染拡大のため、初のオンラインでの開催となりました。

互いの知識を学び合う事で、良質な盲導犬の育成と視覚障害者の自立支援実現への研鑽の場となりました。



盲導犬受入の促進

補助犬同伴可ステッカーの作成配布

お店の入口等に貼っていただく「補助犬同伴可ステッカー」を配布しました。

「盲導犬ハンドブック」の配布

視覚障害者が様々な施設を盲導犬同伴で利用する際、補助犬ユーザーの受け入れをスムーズに実現していただけるように受け入れ側の施設の皆様がどのように受け入れればよいかをまとめた「盲導犬ハンドブック」を配布しました。

補助犬は
一緒に
入れます!



〈補助犬同伴可ステッカー〉



〈盲導犬ハンドブック〉

パトラッシュ基金 ～活動報告～

2010年から始まったパトラッシュ基金は、現在までに3千万円を超える基金額を皆様よりお寄せいただいております。ご協力いただいた皆様へ心よりお礼申し上げます。



「盲導犬普及啓発活動」について

例年、主に募金箱設置店や寄附協力企業のご協力により、多くの皆様へ盲導犬について知ってもらうために、盲導犬の仕事や訓練方法を紹介するイベントを全国各地で実施しておりますが、2020年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、実施を予定しておりました全てのイベントが中止となりました。

皆様のご支援・ご協力で2020年度の事業を行うことができました。誠にありがとうございました。

国家公安委員会指定 加盟施設一覧



認定NPO法人

全国盲導犬施設連合会

HPアドレス: www.gd-rengokai.jp

〒162-0065 東京都新宿区住吉町5-1 吉村ビル2階 TEL 03-5367-9770 FAX 03-5367-9771

公益財団法人 関西盲導犬協会

会長 平芳 一法 HPアドレス: kansai-guidedog.jp

〒621-0027 京都府亀岡市曾我部町大飼末ヶ谷18-2
TEL 0771-24-0323 FAX 0771-25-1054

世界的にも稀な木造犬舎「木香テラス」では、より家庭に近い環境の中で盲導犬を育成しています。木香テラスで育った盲導犬とともに、視覚障害者が安全に歩行し、安心して暮らせるよう、盲導犬の育成、社会への啓発活動に積極的に取り組んでいます。



社会福祉法人 日本ライトハウス

理事長 橋本 照夫 HPアドレス: www.lighthouse.or.jp

法人本部 〒538-0042 大阪府大阪市鶴見区今津中2-4-37
TEL 06-6961-5521 FAX 06-6968-2059

盲導犬訓練所 〒585-0055 大阪府南河内郡千早赤阪村東阪1202
TEL 0721-72-0914 FAX 0721-72-0916

日本ライトハウスは目の見えない・見えにくい方のための総合福祉施設です。日本で初めて視覚障害リハビリテーションセンターを開設しました。盲導犬事業は1970年に開始し、2020年に50周年を迎えました。これからも視覚障害者がその人に合った方法で、積極的に社会参加を出来ることを目標に活動致します。



社会福祉法人 兵庫盲導犬協会

理事長 堀口 清隆 HPアドレス: www.moudouken.org

〒651-2212 兵庫県神戸市西区押部谷町押部24
TEL 078-995-3481 FAX 078-995-3483

視覚障害者が笑顔で安全に歩けるように…役職員一同、情熱を持って盲導犬育成に取り組み、盲導犬使用者それぞれのニーズに応じたサービスを提供しております。また、社会全体へ視覚障害者や盲導犬への理解を深めて頂くために、地域の小・中学校や商業施設での啓発活動にも力を注いでいます。



公益財団法人 九州盲導犬協会

理事長 田中 久也 HPアドレス: www.fgda.or.jp

〒819-1122 福岡県糸島市東702-1
TEL 092-324-3169 FAX 092-324-3386

「良質な盲導犬を一日でも早く、一頭でも多く届けたい。」当協会創業以来の変わらぬモットーです。総合訓練センターでは、盲導犬使用者の皆様に快適にご利用いただける施設としてサービスの向上に努めてまいります。



公益財団法人 北海道盲導犬協会

会長 伊藤 信賢 HPアドレス: www.h-guidedog.org

〒005-0030 北海道札幌市南区南30条西8丁目1-1
TEL 011-582-8222 FAX 011-582-7715

最北端に位置する当施設は雪道歩行、在宅指導、老犬ホームなど、視覚障害者の支援と安心のために様々な取り組みに挑戦しています。待っている人達の笑顔のために、一刻も早く応えることが目標です。



公益財団法人 東日本盲導犬協会

理事長 高橋 文吉 HPアドレス: www.guide-dog.jp

〒321-0342 栃木県宇都宮市福岡町1285番地
TEL 028-652-3883 FAX 028-652-1417

視覚障害者に対する地域リハビリテーションを重視し、地域に根ざした良質なサービス提供を心がけています。関東一円を中心に、盲導犬の育成・提供をはじめ、白杖歩行等の生活訓練も行っております。



公益財団法人 日本盲導犬協会

理事長 井上 幸彦 HPアドレス: www.moudouken.net

東京事務所 〒150-0045 東京都渋谷区神泉町21-3-3F
TEL 03-5452-1266 FAX 03-5452-1267

日本盲導犬 〒418-0102 静岡県富士宮市人穴381
総合センター TEL 0544-29-1010 FAX 0544-54-3030

神奈川 〒223-0056 神奈川県横浜市港北区新吉田町6001-9
訓練センター TEL 045-590-1595 FAX 045-590-1599

仙台 〒982-0263 宮城県仙台市青葉区茂庭字松倉12-2
訓練センター TEL 022-226-3910 FAX 022-226-3990

島根 あさひ 〒697-0426 島根県浜田市旭町丸原155-15
訓練センター TEL 0855-45-8311 FAX 0855-45-1139

1967年8月10日に厚生省の許可を受け、日本で最初に設立された盲導犬育成団体です。2017年に設立50周年を迎えました。4つの訓練センターの特色は、神奈川は訓練の中心地、仙台は視覚障害リハビリ、富士宮は出産～引退犬まで一貫飼育、島根は受刑者のバビープログラムです。



社会福祉法人 中部盲導犬協会

理事長 伊藤 賛治 HPアドレス: www.chubu-moudouken.jp

〒455-0066 愛知県名古屋市中区寛政町3-41-1
TEL 052-661-3111 FAX 052-661-3112

「両手持ち」を特徴とした盲導犬の育成。かつて身を挺して盲導犬使用者を交通事故から守った盲導犬「サブ」を育てる。視覚障害者の「安全なガイド」と「心の癒し」を保証するために日々努力しています。

